

地域の実情と課題

女性の就業率や夫婦共働き率が高いが、男性の家事、育児への参画時間が短く、働く女性が仕事と家庭の両立において多くの負担を強いられている。今後、更に女性の活躍を進めていくためには、男性が今以上に家事や育児等に携わり、働く女性の家庭での負担を軽減させていくことが必要である。

事業の特徴

「家事・育児シェア見える化シート」の活用講座を開催し、夫婦がお互いの分担状況が見える化しながら、理想の家事、育児のシェアについて話し合うことで、男性の家事・育児への参画を促進した。また、「パパ家事応援講座」を開催し、家事に時間や手間をかけないといった視点や家事が楽しくなるちょっとしたコツを既婚男性に体験してもらい、家庭における男性の家事、育児への参画を促した。

事業の効果

- ・今後担当する家事を増やすと答えた男性の割合（アウトカム）：67.3%
（効果検証の概要）
参加者を対象としたアンケート調査：214組

目的・目標

- ・男性の家事・育児・介護への参画時間
目標値：60分／日（令和8年度）
- ・今後担当する家事を増やすと答えた男性の割合（アウトカム）
目標値80%

連携団体

福井市女性活躍推進協議会

「家事・育児シェア見える化シート」や講座の普及方法等を検討することで、連携した実施を図った。

今後の課題

講座に参加した男性の家事・育児参画に対する意識は徐々に高まりつつあるが、依然として男性の家事・育児への参画時間が十分ではないため、継続して事業を実施する必要がある。今後も、更なる男性の家事・育児等への参画意識の向上を目的とした取組を実施していく。

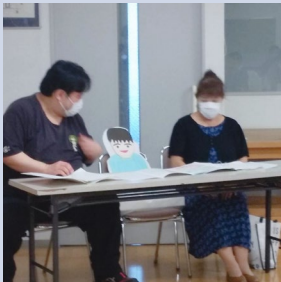
事業の概要

男性編

《夫婦で納得「家事・育児シェア見える化シート」活用講座》

男女共同参画・子ども家庭センターが主催する親子で参加する講座や市内小学校において、「家事・育児シェア見える化シート」の活用講座を開催し、男性の家事・育児への参画促進を図った。

事業概要

	夫婦で納得「家事・育児シェア見える化シート」活用講座	
実施回数	年間7回（5/6（土）、7/30（日）、8/20（日）、9/29（金）、10/6（金）、11/2（木）、11/26（日））	
会 場	アオッサ6階レクリエーションルーム、市内小学校 等	
対 象	就学前児童や小学生の子どもとその父親、夫婦等	
参加者数	276人	
内 容	朗読劇「六花（りっか）」による夫婦の会話劇により、「家事・育児シェア見える化シート」の活用方法をレクチャーし、実際に家庭での活用を促した。 	

事業の概要

男性編

《パパ家事応援講座》

家事に時間や手間をかけないといった視点や家事が楽しくなるちょっとしたコツを男性に体験してもらい、家庭における男性の家事、育児への参画を促した。

事業概要

	パパ家事応援講座	
実施回数	年間3回（10/22（日）、12/3（日）、1/20（土））	
会 場	アオッサ6階レクリエーションルーム 等	
対 象	女性の家事・育児の負担が大きい子育て世代の父親などの既婚男性	
参加者数	59人	
内 容	片づけや時短料理等について学ぶ講座を開催し、家事の時間や手間を省く工夫や家事が楽しくなるコツを男性が体験することで、男性の家事参画を促進した。 	